

幻影は市電に乗って旅をする (1953)

LA ILUSION VIAJA EN TRAVIA
ILLUSION TRAVELS BY STREETCAR

メディア 映画

ジャンル ドラマ

製作国 メキシコ

色彩 B&W

時間 83分

初公開日 1991/04/13

公開情報 ヘラルド・エース

【解説】

メキシコシティの市電133号は廃車寸前のポンコツだった。交通局は解体を決定、同号担当のハンサムな車掌カイレレスと修理工タラハスも共にお役御免となってしまう。その日は職場のパーティ。惜別の酒をたらふく飲んだ二人は、いつのまにか車庫に赴き、酔った勢いで133号で夜の町に繰り出してしまふ……。ラテン気質で頼まれるままに一晩中客を乗せて走る凸凹コンビのやりとりと、象徴的な暗喩を託された乗客たちがおかしい。タイトルは大げさすぎだが（ブニュエル本人も気に入っていないとか）、振り返ってみれば一夜の夢のような、イタリアン・ネオレアリスマにもありそうな、滋味深い小品だ。

【クレジット】

監督	ルイス・ブニュエル	Luis Bunuel
製作	アルモンド・オリヴェ・アルバ	
原作	マウリシオ・デ・ラ・セルナ	
脚本	マウリシオ・デ・ラ・セルナ	
	ルイス・ブニュエル	Luis Bunuel
	ルイス・アルコリサ	Luis Alcoriza
	ホセ・レヴェルタス	
撮影	ラウル・マルチネス・ソラレス	Raúl Martínez Solares
音楽	ルイス・ヘルナンデス・ブレトン	
出演	リリア・プラド	Lilia Prado
	カルロス・ナヴァロ	Carlos Navarro
	ギリエルモ・ブラボ・ソーサ	